

中級Ⅱクラス Intermediate II Class	MII—COMP
めい クラス名 Title ちゅうきゅう さくぶん 中 級Ⅱ 作文 Intermediate II: Composition	プレースメントテスト[ある] めんせつ 面 接 [ない]
こうし 講師 Instructor いえもと たろう 家 本 太郎 (IEMOTO, Tarou)	
きょうかしよ 教科書 Textbook だいがく だいがくいん りゅうがくせい にほんご さくぶんへん 『大学・大学院 留学生の日本語②作文編』（アルク） さんこうとしよ いしぐろ けい つつい ち え りゅうがくせい [参考図書：石黒 圭・筒井千絵『留学生のためのここが大切 文章表現のルール』（スリーエーネットワーク）]	
じゅぎょう すす かた 授業の進め方 Content of the class きほんてき そ すす 基本的に、テキストに沿って進めます。 かく か さくぶんぎじゅつ ぶんぼう など りかい 各課の「作文技術」、「文法」等を理解し、 えんしゅう かだい 演習、課題をこなしていきます。 あわ きしゅう ぶんぼうこうもく し じ し せつぞくし ようほう 併せて、既習の文法項目、指示詞・接続詞の用法、 こ い ひょうげん てきせつせい おこな はな こと ば か こと ば ちが かいせつ 語彙や表現の適切性のチェックを行い、話し言葉と書き言葉の違いも解説し、 ぶんぼうてき ろんりてき にほんご ふしぜん かん ぶん 文法的・論理的であっても日本語のネイティブであれば不自然と感じる文についても せつめい 説明します。	
どうたつ もくひょう 到達の目標 Goals of the class ぶんぼうてき てきかく ぶん か ・文法的に適格な文が書けるようになることを主眼とします。 きそりよく ようせい め ざ ・アカデミックライティングへの基礎力の養成を目指します。	
ひょうか ほうほう 評価の方法 Assessment しゅつせき さんかたいど ていしゅつぶつ 出席、参加態度、提出物	
た ちゅうい その他の注意 Miscellaneous	

中級Ⅱクラス Intermediate II Class	MII-DIS/P
めい クラス名 Title ちゅうきゅう こうとうひょうげんえんしゅう 中 級 Ⅱ 口頭表現演習 Intermediate II: Oral Communication	プレースメントテスト [ある] めんせつ 面接 [ない] ・Placement test required. ・No selection interview.
こうし 講師 Instructor なかざわ 中澤 まゆみ (NAKAZAWA, Mayumi)	
きょうかしよ 教科書 Textbook 『トピックによる日本語総合演習 テーマ探しから発表へ 中 級 後期』 (専修大学国際交流センター)	
じゅぎょう すす かた 授業の進め方 Content of the class 既習の文法・語彙を上手に使いこなせるようにするとともに、友達言葉ではない、公式な場で使われる表現・言い回しを練習し、身につけていく。具体的にはテキストの内容、グラフ、図、写真などを有効に使い、各自の意見、主張を述べ合い、口頭表現能力を向上させる。	
とうたつ もくひょう 到達の目標 Goals of the class 研究会やゼミなどの公的な場において、自分の考えや主張を formal な日本語で正しく表現するための基礎力を身につけること。	
ひょうか ほうほう 評価の方法 Assessment 期末テスト (プレゼンテーション・Q&A)、出席、授業態度を総合して評価する。	
た ちゅうい その他の注意 Miscellaneous 専門研究発表のためのクラスではありません。 聴解力、会話力レベルを確認しますので、初回授業に必ず出席すること。	

中級Ⅱクラス Intermediate II Class	MII-R/G
めい クラス名 Title ちゅうきゅう どっかい ぶんぼう 中 級 Ⅱ 読解・文法 Intermediate II: Reading/ Grammar	プレースメントテスト [ある] めんせつ 面接 [ない] ・Placement test required. ・No selection interview.
こうし 講師 Instructor しもはし み わ 下橋 美和 (SHIMOHASHI, Miwa)	
きょうかしよ 教科書 Textbook だいがく だいがくいん りゅうがくせい にほんご どっかいへん 『大学・大学院 留学生の日本語 ①読解編』(アルク)	
じゅぎょう すす かた 授業の進め方 Contents of the class ・2コマで1課程度の進度で進めていく。 ・「読むための文法」を中心、その課の本文を読むのに必要な文法を学習する。 ・次に、「本文」を学習する。その際には、「読む前に」「読みの練習」「読んだあとで」を利用し、論理的な文章の読解スキルの習得を目指す。	
とうたつ もくひょう 到達の目標 Goals of the class ・上記の活動を通して、このレベルのアカデミックな文章が確実に読めるようになることを目指す。 ・このレベルの文章によく出てくる文法(各課の「読むための文法」の必要な部分)がわかり、読解に役立てられるようになることを目指す。	
ひょうか ほうほう 評価の方法 Assessment しゅつせき さんかたいど ちゅうかんしけん きまつしけん 出席、参加態度、中間試験、期末試験	
た ちゅうい その他の注意 Miscellaneous ・2コマ続けて履修することが望ましい。1コマしか履修できない場合には、あらかじめきょういん そうだん 予め教員に相談すること。 ・各課の語彙を予習しておくこと。	

中級Ⅱクラス Intermediate II Class	MII-LIS/R
めい クラス名 Title ちゅうきゅう ちょうどっかい 中 級 Ⅱ 聴 読解 Intermediate II: Listening / Reading	プレースメントテスト [ある] めんせつ 面接 [ない]
こうし 講師 Instructor かわしま のぶ え 川 寫 信 恵 (KAWASHIMA, Nobue)	
きょうかしよ 教科書 Textbook ひつよう おう はいふ 必要に応じて、プリントを配布する。 さんこうとしよ まな にほんご じょうきゅう [参考図書①『コンテンツとマルチメディアで学ぶ日本語 上 級 へのとびら』(く ろしお出版)、②『聴くトレーニング< 聴 解・聴 読解>応用編 にほんりゅうがくしけん たいおう 対応』(スリーエーネットワーク)]	
じゅぎょう すす かた 授業の進め方 Contents of the class こうぎけいしき はなし ほじょしりよう き ないよう りかい ないよう ・講義形式の 話 を、補助資料をもとに聞き、内容を理解する。また、内容について かんたん おこな ちゅうきゅうこうはん ご い ぶんぼう 簡単なディスカッションを行 う。これにより、中 級 後半レベルの語彙、文法 ひょうげん にほんぶんか まな 表 現、日本文化も学ぶ。 はつおん き と れんしゅう どうおん い ぎ ご ちしき せいかく き と のうりよく ・発音の聞き取り練 習 をし、同音異義語の知識や、正確な聞き取り能 力 をつける。 ていど りよう ぶんしやう おんどく き よ じょうほうしゅうしゅう はや ・ある程度の 量 の 文 章 を音読を聞きながら読むことによって情 報 収 集 を速く おこな 行 う。 しゅう ・2 週 で1 課程度の進度を予定。	
とうたつ もくひよう 到達の目標 Goals of the class しりよう はなし き ないよう りかい ・資料をもとに 話 を聞き、内容を理解できるようになる。 ちゅうきゅうこうはん ご い ぶんぼうのうりよく の ・中 級 後半レベルの語彙、文法能 力 を伸ばす。 せいかく き と のうりよく ・正確な聞き取り能 力 をつける。 おんせい も じ りようほう しやう じょうほうしゅうしゅう はや おこな ・音声と文字の両 方 を使用することにより、情 報 収 集 を速く 行 えるようにな る。	
ひようか ほうほう 評価の方法 Assessment しゅつせき さんかたいど ちゅうかん きまつ 出 席、参加態度、中 間テスト、期末テスト	
た ちゅうい その他の注意 Miscellaneous ちゅうかいりよく かいわりよく かくにん しょかいじゅぎよう かなら しゅつせき ・聴 解 力、会話 力 レベルを確認するので、初回授 業 に 必 ず出 席 すること。	

中級Ⅱクラス Intermediate II Class	MII-CONV
めい クラス名 Title ちゅうきゅう かいわ 中 級Ⅱ 会話 Intermediate II: Conversation	プレースメントテスト [ある] めんせつ 面接 [ない]
こうし 講師 Instructor かわしま のぶ え 川 島 信 恵 (KAWASHIMA, Nobue)	
きょうかしよ 教科書 Textbook ひつよう おう 必要に^{はいふ}応じて、プリントを配布する。 [参考図書:『コンテンツとマルチメディアで学ぶ日本語 上 級 へのとびら』 (くろしお出版)、『表現テーマ別 にほんご作文の方法 (改訂版)』(第三 しょうぼう 書房)]	
じゅぎょう すす かた 授業の進め方 Contents of the class ・ 1 学期間にディスカッション、発表^{はつびよう}、ディベートプロジェクトワーク^{おこな}を行う。 ・ 特定のトピックを設定し、資料^{しりよう}をもとに発表^{はつびよう}する。また、発表^{はつびよう}を聞いて内容^{ないよう}についてのディスカッションを行う。 ・ 簡略形式^{かんりやくけいしき}のディベート^{おこな}を行う。	
どうたつ もくひよう 到達の目標 Goals of the class ・ 資料^{しりよう}を使用して発表^{はつびよう}したり、ディスカッション^{しりよう}をしたりできるようになる。 ・ 中 級 後半レベルの語彙^{ご い}、文法^{ぶんぽう}、論理的な表現^{ろんりてき}を使^{ひようげん}って話^{つか}せるようになる。 ・ 簡略形式^{かんりやくけいしき}のディベート^{おこな}を行うことによって、他者^{たしや}の意見^{いけん}を聞いて理解^きし、自^{りかい}ら^{みずか}の意見^{いけん}を論理的に述べる^{ろんりてき}ことができるようにする。	
ひょうか ほうほう 評価の方法 Assessment しゅつせき さんかたいど ちゅうかん きまつ 出席、参加態度、中間テスト、期末テスト	
た ちゅうい その他の注意 Miscellaneous ・ 発表^{はつびよう}やディベートのための準備^{じゅんび}を宿題^{しゅくだい}として課す。 ・ 聴解力^{ちようかいりよく}、会話力^{かいわりよく}レベルを確認^{かくにん}するので、初回授業^{しよかいじゅぎょう}に必ず出席^{かなら しゅつせき}すること。	